

2024年度

# 研究生入学要項

(外国人の方<sup>注1</sup>向け)

## 【第1学期（4月）入学】

	本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
出願前受入 審査期間	2023年8月18日（金）～ 9月1日（金）日本時間16時迄	2023年11月15日（水）～ 11月29日（水）日本時間16時迄
出願期限	～2023年11月10日（金）16時必着	～2024年2月2日（金）16時必着
合格通知時期	2023年12月中旬	2024年3月中旬
入学手続期間	別に指示する	別に指示する
入 学	2024年4月	2024年4月

## 【第2学期（10月）入学】

	本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
出願前受入 審査期間	2024年2月7日（水）～ 2月21日（水）日本時間16時迄	2024年5月8日（水）～ 5月22日（水）日本時間16時迄
出願期限	～2024年5月7日（火）16時必着	～2024年7月19日（金）16時必着
合格通知時期	2024年6月中旬	2024年9月中旬
入学手続期間	別に指示する	別に指示する
入 学	2024年10月	2024年10月

注1 日本国籍を有しない方で、かつ、日本国の永住許可を得ていない方。

注2 外国人以外の方については、入学要項が別にあるので、それに従うこと。

東北大学経済学部・大学院経済学研究科

## 1 概要

- (1) 本学部又は本研究科の教員を指導教員として、特殊事項について研究を志願する者があるときは、本学部・本研究科において支障のない場合に限り、選考の上、入学を許可することがある。
- (2) 学部研究生の在学期間は、1年以内とする。通算の在学期間が1年を超えるような延長は認めない。
- (3) 大学院研究生の在学期間は、1年以内とする。ただし、引き続き在学を願い出たときは、在学期間の延長を許可することがある。
- (4) 研究生が研究事項について証明を願い出たときは、研究証明書を交付することがある。
- (5) 研究生の入学は、学期の初めとする。ただし、申し出により本学部又は本研究科の教授会が認める場合は、学期中途の入学を認めることがある。

## 2 入学資格

- (1) 学部研究生としての入学を願い出ることができるのは、以下の(1-1)(1-2)(1-3)すべてを満たす者とする。
  - (1-1) 学歴について、以下のいずれかに該当すること
    - 一 大学を卒業した者
    - 二 短期大学又はこれと同等以上の学校を卒業した者で関係学科を履修したもの
    - 三 前二号と同等以上の学力があると認められた者
  - (1-2) 日本語能力試験 N1 (JLPT Level N1) の認定を受けた者
  - (1-3) TOEFL iBT<sup>®</sup> 70 以上、TOEIC<sup>®</sup> 705 以上、又は IELTS 6.0 以上のいずれかのスコアを有する者
- (2) 大学院研究生としての入学を願い出ることができるのは、以下のいずれかに該当する者とする。
  - 一 修士の学位を有する者
  - 二 大学の医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者
  - 三 前二号と同等以上の学力があると認められた者

注 入学資格(1-1)の三又は(2)の三によって入学しようとする者には、この入学要項に記載された手続きとは別に資格の審査を行う。

## 3 出願前受入審査手続

学部研究生の志願者は、出願をする前に、出願前受入審査が必要である。必要書類を揃えて、出願前受入審査の受付期限までに、経済学部・経済学研究科 大学院教務係に提出すること。予定指導教員の受入同意は、出願前受入審査で得ることとする。

大学院研究生の志願者については、出願前受入審査は不要のため、予定指導教員の受入同意は志願者が得ておくこと。

(1) 必要書類

	書 類	摘 要
(a)	履歴書	所定様式。
(b)	卒業（見込）証明書	出身大学又は最終卒業学校等が発行したもの。コピー又はスキャンした電子ファイル。なお、もし卒業見込証明書を発行してもらえない場合は、在籍証明書を提出すること。
(c)	成績証明書	出身大学又は最終卒業学校等が発行したもの。コピー又はスキャンした電子ファイル。
(d)	「教育部学歴証書電子注冊備案表」又は「教育部学籍在線験証報告」	中国大陸の大学を卒業した者は、「教育部学歴証書電子注冊備案表」の電子ファイルを提出すること。中国大陸の大学を卒業見込の者は、「教育部学籍在線験証報告」の電子ファイルを提出すること。なお、発行の費用は、志願者が負担すること。
(e)	研究計画書	所定様式。
(f)	日本語能力の証明書	日本語能力試験 N1 (JLPT Level N1) の「認定結果及び成績に関する証明書」を提出すること。N1 の認定を受けていなければならない。もし「認定結果及び成績に関する証明書」を入手できないなら「合否結果通知書」と「日本語能力認定書」の両方を提出すること。片方だけでは認められない。コピー又はスキャンした電子ファイル。
(g)	英語能力の証明書	詳細は「別紙 1 英語能力の証明書（スコアシート）について」により確認すること。
(h)	誓約書及び保険加入誓約書	所定様式。コピー又はスキャンした電子ファイル。

注 (a) (e) は、日本語で作成すること。

(b) (c) (d) は、日本語版または英語版を提出すること。それ以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、日本語の訳文を添付すること。

(2) 様式と提出方法

以下のウェブサイトを確認し、インターネット登録サイトに必要書類をアップロードすること。

経済学部・経済学研究科「研究生入学」ウェブサイト：

<https://www.econ.tohoku.ac.jp/examination/admission>

(3) 出願前受入審査の受付期間

【第 1 学期（4 月）入学】

本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
2023 年 8 月 18 日（金）～ 9 月 1 日（金）日本時間 16 時迄	2023 年 11 月 15 日（水）～ 11 月 29 日（水）日本時間 16 時迄

【第 2 学期（10 月）入学】

本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
2024 年 2 月 7 日（水）～ 2 月 21 日（水）日本時間 16 時迄	2024 年 5 月 8 日（水）～ 5 月 22 日（水）日本時間 16 時迄

4 出願手続

学部研究生の志願者は、入学資格を満たし、かつ出願前受入審査を経て予定指導教員の受入同意を得てのち、初めて出願資格を得る。大学院研究生の志願者は、入学資格を満たし、かつ予定指導教員の受入同意を得てのち、初めて出願資格を得る。

出願資格を得た志願者は、次の出願書類を郵送又は持参により、出願期限までに経済学部・経済学研究科 大学院教務係（〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1）へ提出すること。出願書類（所定様式）は、研究生入学要項と同じウェブサイトに掲載されているので、ダウンロードして印刷のうえ使用すること。

経済学部・経済学研究科トップページ：<https://www.econ.tohoku.ac.jp/>

No.	書 類	摘 要
1	研究生入学願書、履歴書、学歴書	所定様式・写真貼付。学部研究生の志願者は、願書の「予定指導教員承認欄」への承認印は不要。大学院研究生の志願者は、出願前に、「予定指導教員承認欄」に承認印をもらうこと。
2	卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書	大学院研究生の志願者は修了（見込）証明書を提出すること。いずれも出身大学又は最終卒業学校等が発行したもので、コピー不可。
3	成績証明書	出身大学又は最終卒業学校等が発行したもので、コピー不可。
4	「教育部学歴証書電子注冊備案表」又は「教育部学籍在線験証報告」	中国大陸の大学を卒業した者は、「教育部学歴証書電子注冊備案表」の電子ファイルを印刷して提出すること。中国大陸の大学を卒業見込の者は、「教育部学籍在線験証報告」の電子ファイルを印刷して提出すること。なお、発行の費用は、志願者が負担すること。
5	受験許可書	在職中の場合のみ。所属機関の長の許可書（A4判の任意様式）を添付すること。
6	写真1枚	出願前3か月以内に撮影の正面上半身、脱帽像（縦4cm×横3cm）とし、裏面に氏名を記入すること。
7	入学検定料 9,800円	改定される場合もある。出願時に日本国外に在住している外国人の方は、ウェブを利用した電子決済を、日本国内に在住している外国人の方は銀行振込を利用すること。詳細は事前審査の結果とともに通知。ただし、国費外国人留学生は納付不要である。
8	研究計画書	A4判用紙に、2,000字程度で作成すること。学部研究生の志願者は「 <b>3 出願前受入審査手続</b> 」における(e)を印刷して提出すること。
9	推薦状1通	出身大学の指導教員、学部長等が作成したもの。
10	日本語能力の証明書	学部研究生の志願者のみ提出すること。コピー不可。日本語能力試験N1（JLPT Level N1）の「認定結果及び成績に関する証明書」を提出すること。N1の認定を受けていなければならない。もし「認定結果及び成績に関する証明書」を入手できないなら「合否結果通知書」と「日本語能力認定書」の両方を提出すること。片方だけでは認められない。
11	英語能力の証明書	学部研究生の志願者のみ提出すること。詳細は「 <b>別紙1 英語能力の証明書（スコアシート）について</b> 」により確認すること。
12	誓約書及び保険加入誓約書	所定様式。学部研究生の志願者は「 <b>3 出願前受入審査手続</b> 」における(h)を印刷して提出すること。
13	住民票	本邦に在留している方のみ、在留資格が明記されたものを提出すること。ただし、在留期間が90日を超えない者については、旅券等を提示すること。

注 No. 1、5、8、9は、日本文で作成すること。

No. 2、3、4は、日本語版または英語版を提出すること。それ以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、日本語の訳文を添付すること。

## 5 出願期限

学期初めの入学に係る研究生の出願期限は次のとおりである。

### 【第1学期（4月）入学】

本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
～2023年11月10日（金）16時必着	～2024年2月2日（金）16時必着

### 【第2学期（10月）入学】

本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
～2024年5月7日（火）16時必着	～2024年7月19日（金）16時必着

注1 郵送による出願書類は、出願期限までに到着したものに限り受け付ける。

注2 郵送する場合は簡易書留等必ず配送記録の残るものとし、封筒の表に「研究生願書在中」と朱書きすること。

注3 持参する場合の受付時間は、平日の8時30分～12時45分、13時45分～16時である（土日祝日は受け付けない）。

注4 出願書類に不備がある場合には、受け付けない。

注5 出願手続後は、書類の変更、返還及び検定料の払い戻しはできない。

## 6 注意事項

- (1) 受入を希望する教員は、必ず「別紙2 専門科目及び担当教員」の中から選択すること。
- (2) 学部研究生の志願者は、入学後には原則として「留学研究生コース」に所属する。「留学研究生コース」とは、一般の研究生とは別に、大学院受験の準備を行うため所定の教育・生活上の指導を受けるためのコースである。
- (3) 出願書類は必ず志願者本人が提出すること。志願者の代理の者によって提出された出願書類は受理できないので注意すること。
- (4) 入学を許可された者は、所定の期日までに、入学料及び授業料を納付すること。所定の期日と納入の仕方については、別に指示する。なお、2023年度の授業料等は以下のとおりである。（改定される場合もあるので注意すること。）
  - ・ 入学料 84,600円
  - ・ 授業料 29,700円（月額）
- (5) 入学手続については、別に指示する。
- (6) 入学後、「4 出願手続 No. 12」に記載されている保険等に加入すること。
- (7) 出願書類の作成、出願前受入審査書類の作成、及び予定指導教員の受入同意を得るため

の連絡は必ず志願者本人が行うこと。これらの書類及び連絡の過程において虚偽の記載や申告をしたことや、書類作成を志願者本人が行わなかったことが判明した場合、入学許可を取り消されることがある。

2023年7月

〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号  
東北大学経済学部・大学院経済学研究科  
電話 022 (795) 6263

## (別紙1) 英語能力の証明書(スコアシート)について

事前に下記いずれかの試験を受け、有効期限内に受験した試験のスコアシートを提出すること。

- ・ **TOEIC® テスト** (TOEIC® IP テストは不可。日本で受験したもののみ有効であり、日本以外で受験したものは認められない) スコアシートとして認められるのは、顔写真付き公式認定証を提出した場合に限られる。
  - ・ **TOEFL iBT® テスト** (TOEFL iBT® Home Edition 及び Paper Edition は可。TOEFL ITP® テストは不可) Institutional Score Report (公式スコア票) と Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票) の両方の提出が必要である。Test Date スコアのみを利用する (MyBest™ スコアは利用しない)。
  - ・ **IELTS** (Academic Module は可。General Training Module は不可) スコアシートとして認められるのは、Test Report Form (公式の成績証明書) の原本を提出した場合に限られる。
- ※ その他の試験は使用することができない。

提出されたスコアは相互に換算し、英語の得点を算出する。複数のスコアが提出された場合には、換算の結果、得点の最も高いものを採用する。

なお、過去に提出されたスコアシートは利用できないので、改めて提出すること。

また、各試験は、実施日及び実施会場が限られているので、試験の結果が送付されるまでの日数を考慮のうえ、各試験の開催日時等を早めに確認し、受験すること。TOEFL® のスコアシートの送付には日数がかかる場合もあるので、余裕をもって受験することを勧める。

### ○ スコアの有効期限

入学時期	スコアの有効期限	
	本邦に在留して <u>いない</u> 方	本邦に在留して <u>いる</u> 方
第1学期(4月)入学	2021年8月1日以降に受験したもの	2021年11月1日以降に受験したもの
第2学期(10月)入学	2022年2月1日以降に受験したもの	2022年5月1日以降に受験したもの

### ○ 提出方法

- ・ **TOEIC® テスト (IP は不可)**

#### 出願前受入審査時

経済学部・経済学研究科「研究生入学」ウェブサイトのインターネット登録サイトにコピー又はスキャンした電子ファイルをアップロード

#### 出願時

経済学部・経済学研究科 大学院教務係に、他の出願書類と一緒に、原本を提出

- ・ **TOEFL® テスト (TOEFL ITP テストは不可)**

次の①と②の両方により提出すること。

- ① Institutional Score Report (公式スコア票)

ETS から本学部・研究科へ送付されるよう各自手配すること。

- ※ 送付のための DI コード (Institution Code Number) は **0232** (Tohoku University Graduate School of Economics and Management) である。

- ② Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票。①と同じ受験日のもの)

#### 出願前受入審査時

経済学部・経済学研究科「研究生入学」ウェブサイトのインターネット登録サイトにコピー又はスキャンした電子ファイルをアップロード

#### 出願時

経済学部・経済学研究科 大学院教務係に、他の出願書類と一緒に、コピーを提出 (PDF 形式のスコア票の印刷も可)

- ・ **IELTS (General Training Module は不可)**

#### 出願前受入審査時

経済学部・経済学研究科「研究生入学」ウェブサイトのインターネット登録サイトにコピー

ー又はスキャンした電子ファイルをアップロード

**出願時**

経済学部・経済学研究科 大学院教務係に、他の出願書類と一緒に、原本を提出

TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP および TOEIC は ETS の登録商標である。



(別紙2) 2024年度  
 東北大学経済学部・大学院経済学研究科研究生  
 専門科目及び担当教員

専 門 科 目	担 当 教 員
政 治 経 済 学 I	教 授 守 健 二
理 論 経 済 学 II	教 授 北 川 章 臣
経 済 学 史	准教授 古 谷 豊
日 本 経 済 史	准教授 酒 井 一 輔
西 欧 経 済 史	教 授 川 名 洋
社 会 思 想 史	教 授 小 田 中 直 樹
経 済 計 画 論	教 授 大 瀬 戸 真 次
応 用 マ ク ロ 経 済 学	准教授 鈴 木 通 雄
経 営 学 原 理	准教授 高 浦 康 有
マ ー ケ テ ィ ン グ 管 理 論	准教授 一 小 路 武 安
財 務 会 計 論	准教授 吉 永 裕 登
管 理 会 計 論	准教授 松 田 康 弘
環 境 経 済 学	教 授 日 引 聡
産 業 組 織 論	教 授 泉 田 成 美
経 済 政 策	教 授 黒 瀬 一 弘
経 済 統 計 学	教 授 松 田 安 昌
計 量 経 済 学	准教授 千 木 良 弘 朗
ビ ジ ネ ス デ ー タ 科 学	准教授 KO IAT-MENG
経 営 統 計 学	准教授 石 垣 司
意 思 決 定 論	教 授 鈴 木 賢 一

専 門 科 目	担 当 教 員
経 営 組 織 論	* 教 授 藤 本 雅 彦
経 営 史	准教授 結 城 武 延
会 計 情 報 論	教 授 木 村 史 彦
監 査 論	准教授 亀 岡 恵 理 子
証 券 投 資 論	教 授 室 井 芳 史
財 務 管 理 論	准教授 嘉 本 慎 介
経 営 戦 略	准教授 山 崎 喜 代 宏
財 務 報 告 論	准教授 尾 関 規 正
非 営 利 組 織 論	教 授 西 出 優 子
経 済 デ ー タ 科 学	准教授 石 原 卓 弥
福 祉 経 済	教 授 若 林 緑
加 齢 経 済	教 授 吉 田 浩
医 療 経 済	准教授 湯 田 道 生
財 政	教 授 佐々木 伯 朗
地 域 企 業 論	教 授 福 嶋 路
地 域 計 画	* 教 授 増 田 聡
ア ジ ア 経 済 論	教 授 日 置 史 郎
産 業 発 展 論	教 授 川 端 望
国 際 経 済	教 授 永 易 淳
グ ロー バ ル 経 営 史	准教授 菅 原 歩

(2023年4月1日現在)

注1 政治経済学Ⅰはマルクス経済学の原論であり、理論経済学Ⅰ・Ⅱは近代経済学の原論である。

注2 \*の教員は、2024年度末までに退職予定の教員である。

注3 教員の経歴等の詳細は経済学部・経済学研究科ウェブサイトを参照すること。